

7月19日（木）14：30 プレス発表資料

夏場における「冷房温度緩和」の実施について

平成19年7月19日

日本百貨店協会（会長：中村胤夫株三越相談役、会員数：94社266店舗）では、地球温暖化対策を最重要課題と位置づけ、業界が丸となって、例えば業界初の統一「Myスマートレジ袋」の販売など環境負荷削減に向けた様々な活動をお客様に呼びかけております。

今般、夏場の「冷房温度緩和」に取り組む、安全衛生や商品特性上の支障のない範囲で、全館、通常設定温度より弱めに設定することといたします。全国の百貨店で、お客様のご理解とご協力を得ながら実施することといたしました。

また、さる7月13日開催の理事会において、地球温暖化対策への取り組みを強化するため、店舗におけるエネルギー消費原単位の数値目標を「基準年の3%削減」から「6%削減」に引き上げ、ESCO事業の導入促進等により、温室効果ガス削減に向け実行していくこととしました。

業界を挙げて、より一層の地球温暖化対策に向けた行動を加速化することとしています。

『百貨店の環境保全に関する自主行動計画』

現行目標：「店舗におけるエネルギー消費原単位（床面積×営業時間当たりのエネルギー消費量）を指標として業界全体で、目標年（2010年）において**基準年（1990年）比3%減とする**」

新目標：「店舗におけるエネルギー消費原単位（床面積×営業時間当たりのエネルギー消費量）を指標として業界全体で、目標年（2012年）において**基準年（1990年）比6%減とする**」

冷房温度緩和実施の概要

実施店及び実施期間：

- ・日本百貨店協会の全会員店94社266店舗で実施予定
- ・7月30日（月）～8月3日（金）又は8月6日（月）～8月10日（金）
- ・平日5日間を基本に、各地区の事情を踏まえ実施する。

実施期間	地区
7月30日（月）～8月3日（金）	北海道、東北、関東、近畿
8月6日（月）～8月10日（金）	中部（名古屋市除く）、中国・四国、九州・沖縄
8月8日（水）～8月14日（火）	名古屋市 名古屋市内の百貨店は、市からの協力要請により「なごや冷暖房スタイル」（冷房編）に合わせる。

実施方法：

- ・通常設定温度より弱めに設定する（2度程度緩和を目指す）。ただし、地域、建物構造、実施日の天候・湿度・外気温などを踏まえ、各店舗で判断し、実施する。
- ・食品売場、化粧品売場、フィッティングルーム、レストランなど安全衛生や商品特性上、配慮し実施する。

お客様へのPR方法：

- ・店頭等において百貨店の温暖化対策の活動を積極的にお客様にご理解いただく。
- ・例えば、1)百貨店統一ポスターの作成・掲出、2)店頭POP、3)店内放送による呼びかけ「温暖化対策のため、店内の冷房温度を弱めに設定している」旨の周知、4)レシート等への表示、5)新聞・折込みチラシ等における周知、6)売場販売員「クールビズスタイル」による呼びかけなど、各店判断で対応可能な内容を実施する。

(参考1) 日本百貨店協会作成のポスター



(参考2) 日本百貨店協会が取り組む地球温暖化対策

1. 百貨店業界統一「Myスマートレジ袋」販売、「新・スマートラッピングポスター(お買い物袋からカンガエル)」掲出、スマートラッピング・イベント(環境省主催「エコライフフェア2007」へ出展)
2. 夏場における「冷房温度緩和」の実施
3. E S C O事業の導入店舗拡大推進(導入拡大)
4. 屋上緑化・壁面緑化や自然エネルギー等の導入推進等(導入拡大)
5. 環境対策実践セミナー開催(9月7日開催)
6. 百貨店業界省エネトップランナー方式(同業他店比較指標)の導入等



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

本件に関するお問い合わせは、日本百貨店協会政策統括担当までお願いします。

: 03 - 3272 - 1666

以上